

保護フィルム工場 探検

日高川で親子ら「自動びっくり」

出来上がったフィルムや粘着剤の厚みを確かめる児童（日高川町で）



日高地方の会社を見学する「親子で企業探検ツアー」が2日、行われた。小学生の家族2組4人が、スマートフォンや自動車を傷から

守る表面保護フィルムなどを生産する「スミロン」和歌山工場（日高川町）を訪問した。ツアーは、地元の魅力的

な企業を知ってもらおうと、御坊商工会議所などでつくる協議会の研究会が実施。24日までに六つのツアーが行われる。

この日、参加者は「貼り付けやすさはがしやすい」製品の特長について説明を受けた後、作業着やマスクを身に着けて工場に入った。粘着剤の塗布から乾燥、加工まで一連の作業を見学した。

粘着剤の厚みをマイクロン（1000分の1ミリ）単位で調べられる検査機も体験。由良町の小学5年浜田大翔君（10）は「大半の工程が自動でびっくりした」、印南町の小学5年川上祥良紗さん（10）は「細心の注意が払われている」と話して

いた。同社の自動車用保護フィルムは全国で約3割の占有率といい、使用済みオムツの密封パックシステムも開発している。